

# 事業承継支援事例（親族内承継）

## 会社概要

- 対象企業：有限会社トレバリー
- 従業員数：5人
- 事業内容：お菓子のEC販売
- 承継方法：親族内承継
- 先代経営者：小松哲郎 後継者：小松元気

## 支援体制



①企業訪問

吹田市

④事業承継計画策定支援  
(無料)



②相談(無料)



③依頼(無料)

専門家



## 相談のきっかけ

吹田市の担当者が企業訪問に来た際、近い将来、会社を後継者に引き継ぐ予定であることをお話ししました。市から紹介された「事業承継・引継ぎ支援センター」という無料相談窓口にご相談することにしました。

## 課題

会社を引き継ぐことは考えていましたが、親族間での承継だったため、「株主総会を開いて名義を変えれば済むだろう」と思っていました。実際にどんな手続きが必要なのか、詳しくは分かっていませんでした。

## 相談内容

- ・株式の譲渡（会社の所有権を移すこと）に必要な資金
- ・経営者保証の解除（経営者個人の借金の保証を外すこと）などの手続き
- ・承継後の会社経営のあり方
- ・兄弟で会社を引き継ぐ際の役割分担

## 支援内容及び取組

想像以上に必要な手続きが多いことが分かり、会社の現状を整理し、今後の流れを明確にするため、「事業承継計画」を作成することにしました。専門家の支援を受けながら、後継者が中心となって計画を作成。何度も話し合いと報告を重ねました。商品の組み合わせやトレンド分析など「企画力」が強みだとわかり、計画作りを通じて、他社との違いをより明確にするヒントが得られました。また、事業承継に関する補助金をはじめ、活用できる様々な支援制度の情報も提供されました。完成した事業承継計画をもとに、経営者自身で補助金の申請書を作成され、無事に採択されました。

## Point

- ・早めの準備と業態転換が事業承継の成功に寄与
- ・事業承継計画作成がカギ
- ・支援制度の活用で経営の見える化と事業拡大に繋がった